

まちの話 だい

6月18日 | 島田大祭の魅力を体験

島田第四小学校で、島田大祭保存会による「大祭出前講座」が開催されました。

この講座は、大祭の魅力を知ってもらい、参加につなげようと、伝統文化を学ぶ授業の一環として実施。3年生約80人が、大祭の歴史や大名行列、道具や衣装について学びました。大鳥毛おおとりげの実演を見た後は、実際に体験。児童たちは、大鳥毛おおとりげや挟箱はさみぼこを持つと、その重さに驚きの声を上げていました。



6月25日 | 立派な芝生になってね

伊太地区「田代の郷多目的スポーツ・レクリエーション広場」の建設予定地で、大津小学校の児童が芝生の植え付けを行いました。

参加したのは、2年生と5年生の約90人。グラウンドの土をスコップで掘り、ポット苗を埋めると、しっかり踏みしめていきました。この日は、約4,500個のポット苗を手際良く植え、広場で遊ぶ日を心待ちに、芝生の成長を祈りました。

6月22日 | トーマス号で出発進行

大井川鐵道新金谷駅で、きかんしゃトーマス号の出発式が行われました。

トーマス号の走行は、今年で6年目。式典では、関係者がテープカットし、祝いました。駅のホームでは、大勢のファンが記念撮影。子どもたちの歓声を受け、トーマスは汽笛を鳴らしながら出発しました。今年は例年より運行期間を延ばし、12月1日まで運行されます。



©2019 Gullane (Thomas) Limited.



6月16日 | 有名人と一緒に走って

今年で通算3回目となる「千葉真子ランニング攻略塾」が、陸上競技場で開催されました。

しまだ大井川マラソン in リバティの大会アドバイザーでもある千葉さん。参加した小・中学生約100人と一緒に準備運動をした後、スタート時の姿勢や走り出しのコツなどを紹介してくれました。子どもたちは、教わったことを実践しながらアドバイスをもらい、楽しくランニング練習をしました。

6月22日 | 卓球を通して国際交流

シンガポール卓球ナショナルチームが、総合スポーツセンター「ローズアリーナ」で行われた卓球交流会で、世界レベルの技を披露しました。

東京2020オリンピックに向けて、事前合宿中のシンガポール代表チームの選手が、約80人の子どもたちと一緒に練習。参加した高校生は「言葉は通じなくても、卓球を通してコミュニケーションができた」とうれしそうに話していました。



6月9日 | みんなで楽しくウォーク

約350人が集まり、「第10回みんなで歩こうトランポウォーク!!」が総合スポーツセンター「ローズアリーナ」で開催されました。

トランポウォークは、ミニトランポリンの上で歩く運動法。足腰への負担が少ないため、幅広い年代の人たちが一緒に楽しめます。参加者は、基本ウォークや音楽に合わせたレクリエーションウォークなどを行い、楽しく汗を流しました。